

人口総数	79,601	世帯数	24,921
男	38,087		
女	41,514	面積	17.31km ²
		市役所の電話	31局2121番

みんなの市民憲章

ゴミは持ち帰りましょう

●気候がよくなり、行楽シーズンが訪れました。●弁当の食べかすや空き缶は各自で持ち帰りましょう。●また花や木は大切にしましょう

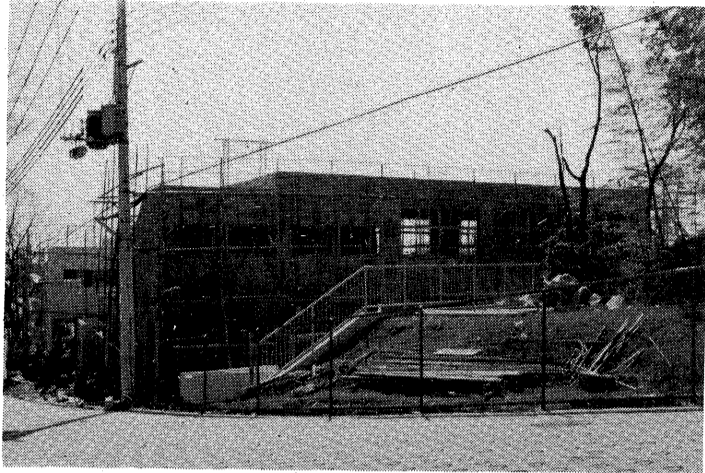


市立芦屋病院

耳鼻いんこう科 診療開始

前号でお知らせしましたように、市立芦屋病院では、耳鼻いんこう科の診療を開始しています。診察の日、月・水・金・土曜日の四日間、他の曜日は、諸検査や手術の日となっています。

従来は、合併症の治療には不便をおかしていましたが、耳鼻いんこう科の開設によって、今後は総合治療ができるようになります。耳、鼻、のどは、人間が生きる心にかけてください。



完成も近い三条小学校特別教室

学校園施設の整備充実を図り、肢体不自由児者通園施設の建設や、浜風幼稚園(仮称)の建設準備等を行なっています。

▽教育内容の充実
教育課程改訂の研究をはじめ、就学援助の拡充、私立幼稚園への助成拡充を図ります。同和教育については従来取組みに検討を加えさらに充実を図ります。

▽市民福祉の推進
老人クラブ連合会を基盤に「高齢者能力活用事業」を発足させ老人の生がい対策を推進します。浜住宅団地内の東地区保育所の建設に着手するとともに、福祉施設の環境を整備し、福祉の増進を図ります。

▽商工・消費者対策
商工会との連携を密にし、地元

外来初診受付時間一覽表

時間	午前 8:30~11:30 (土曜日~11:00)	午後 12:45~14:00
内科	月・火・水・木・金・土	月・火・水・木・金
小児科	月・火・水・木・金・土	月・水・金 ①1カ月児検診
外科	月・火・水・木・金・土	
泌尿器科	月・火・水・木・金・土	
産婦人科	月・火・水・木・金・土	
眼科	月・水・木・金	
耳鼻いんこう科	月・水・金・土	
歯科	火・金	

●お問合せは市立芦屋病院事務局業務課(☎02156)まで。

福祉と教育の充実した

健康都市づくり

昭和五十五年度市政方針

五本の柱を軸に

人間尊重の人づくりと教育文化の向上

昭和55年度の本市の市政方針は、3月の定例市議会で公表し、これに沿って行政を推進するための予算が同市議会で可決成立しました。また、人間尊重と生活優先の健康都市づくりを目標として、重点的に組織を編成し、市政の執行体制を固めています。80年代は地方の時代といわれ、地方自治体の責務は大きく、また今年11月で本市は40歳を迎え、働き盛りの40歳の本領を発揮すべきときでもあります。昨年度に引き続き、5本の柱を軸とした主要施策と新年度予算および組織改正の内容をお知らせします。

▽コミュニケーションづくり

市民相互の理解を深め、地域社会に豊かな人間性を高めるため、本年度も宮川・潮見小学校にコミュニケーションスクールを開校し、またユニティスクールの開設し、また集会所も順次整備してまいります。

▽教育施設の整備拡充
三条小学校の特別教室棟の増築、および岩園小学校の公害防止工事をはじめとする

▽社会教育、文化活動の推進

文化創造協会(仮称)の設立援助を行ない、行政と市民との相互協力による文化向上に努めるとともに、八十塚古墳群の発掘調査をもつた野球場と、サッカーおよびラグビーなどにも使用できる施設やテニスコートの整備をはじめ、野外活動センターなどを整備し、スポーツの普及振興を図ります。

健康と暮らしを高める 市民生活の充実

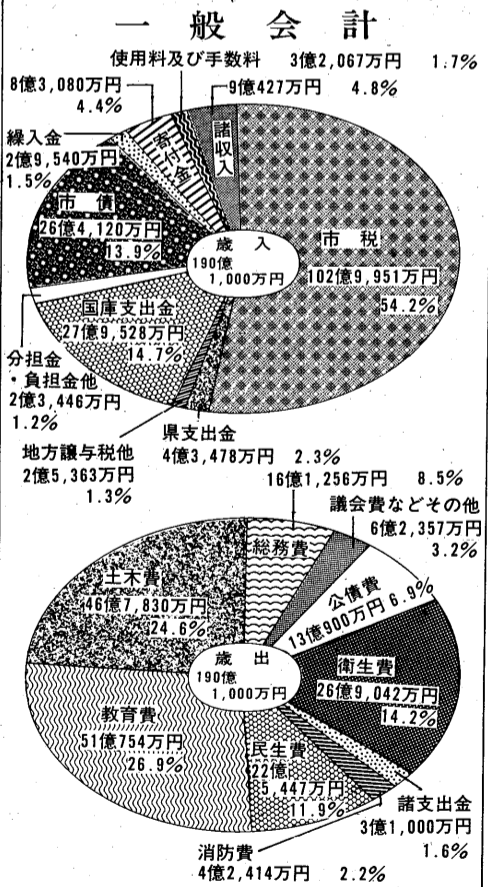
▽健康づくりの推進
健康センターの移転新築を行ない、市民の健康づくりの充実を図るとともに、救急医療体制の充実にも努め、市立病院においては耳鼻いんこう科を開設し、総合病院として医療水準の向上に努めます。

▽市民福祉の推進
老人クラブ連合会を基盤に「高齢者能力活用事業」を発足させ老人の生がい対策を推進します。浜住宅団地内の東地区保育所の建設に着手するとともに、福祉施設の環境を整備し、福祉の増進を図ります。

▽商工・消費者対策
商工会との連携を密にし、地元

55年度予算 290億4,525万円

一般会計 190億1,000万円
特別会計 63億1,950万円
企業会計 36億9,600万円
財産区会計 1,975万円



二百九十億四千万円

最近の地方行政は、社会経済環境の変化に対応しつつも、公共諸施設の整備のほか、福祉、衛生、医療、保険年金などの社会福祉対策、さらに新しく地方の時代を指すの政策が強く要請されています。他方、財政運営については、収支均衡の保持、構造の改善など節度と将来展望をもった運営が望まれます。本年度は、行財政健全

生活文化課を新設

市政に沿った組織改正

今回の組織改正は、市の重点事業として位置づけています。国鉄駅前再開業と住宅改良事業とを積極的にすすめるための体制づくりや、コミュニティ、文化活動、高齢化社会などの対応をめざすための条件整備と、他方、管理部門の効率化をめざした組織の整理などをねらいとして行ないました。

また、教育委員会でも、課名や分担事務の変更をしています。改正内容の主なもの、次のとおりです。

企画部では、コミュニティや文化活動の推進を担当する「生活文化課」を新設し、事務管理課と企画調整課を統合して「企画総務課」とし、市民福祉部に高齢者対策の

ルールを守って クールな選挙

☆政治家や候補者などに出席祝いや団体旅行などの寄付を求めることは法律違反となります。

☆政治家や候補者などに選挙区内の人に寄付をすることも法律で禁止されています。

芦屋市選挙管理委員会
芦屋市明るい選挙推進協議会



▽再開発事業の推進
二年目を迎えた国鉄芦屋駅北地区市街地再開発事業には特別会計を設け本格的に事業を進めるとともに、国鉄南側広場の整備についても積極的に推進します。

▽住環境街路事業
春日土地地区画整理事業等については前年に引きつづき実施して

きます。国鉄駅前広場西線等の街路事業および朝日ヶ丘線等の道路の整備にも努めます。

▽上下水道
上・下水道事業については老朽化した施設の更生に努め、下水道の未水洗化の解消に努めます。

▽緑化・公園整備
公園緑地については、緑ゆたかな美しい町づくりをめざして、学校園を中心に街路公園等の緑化計画を推進します。

▽市民生活の安定確保、施設整備
消防機材の整備充実を図り、予防業務に重点をおいた防災体制を整えます。主要幹線道路の公害については、沿道各市と連携して、より適切な環境保全が図られるよう国などの関係機関に要請します。

▽ごみ処理
資源の有効利用と節約をめざして、ごみの分別収集を行ない、資源の再利用とごみの減量を図ります。

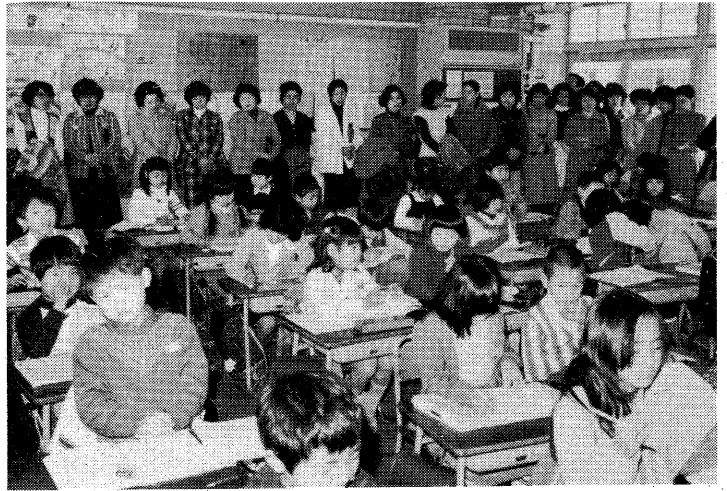
行財政健全化の推進

地方自治体の財政は、昭和五十年以降深刻な状況に陥り、本市においても極度に財政状況が悪化し、行財政健全計画を策定して財政再建に努力してきました。本年度はその最終年度にあたり、教育施設をはじめ大型諸事業が例年よりも山積していますが、ぜひともこれを達成したいと考えています。病院会計の不良債務解消計画の推進と下水道会計の収支均衡についても鋭意努力します。

管理方針
地方自治体に対する世論の批判の厳しい昨今、税の有効活用を図り、職員の内点検、自己研さんを積み重ね、市民の皆さんから信頼されるよう努めます。

新学習指導要領の実施

新しい教育が始まります



「ゆとりと充実」をキヤッチフレーズにして、新しい教育が始まります。小学校は昭和五十五年四月から、中学校は五十六年四月から、全国一斉に実施されます。

今までの教育は

戦後の教育は、およそ十年おきに大幅に変わってきました。その変わるたびに、要求される学習内容は多くなり、程度が高められてきました。科学技術がめざましく進歩し、高度経済成長をめざして進む社会の中で、学校教育もその影響を受けてきたのです。また一方では、高学歴社会の進行で受験競争が激しくなり、しだいに知識が重要視されるようになって、たくさんの内容を、ぎっしり詰まった過密ダイヤの中で教えていくいわゆる「詰めこみ教育」になっていきました。その結果、授業についていけない子どもが増え、しかも、知・徳・体のバランスが崩れ、人間性や情操が欠けたり、体力が低下したり、創造性が貧弱になったりするなどの欠陥が指摘されるようになりました。

新しい教育は

このような反省に立って、今度の新しい教育がうち出されたので

就学奨励制度のご利用を

市立の小・中学校に就学しているお子さんをお持ちで、経済的理由により就学が困難な家庭に対し、学用品などを支給する制度です。資格：生活保護を受けているかた、または生活保護を受けていないが、これに準ずる程度に困窮していると認められるかた。申込み：所定の申込み用紙で各学校へ。申込み用紙は学校にあります。問合せ：市教育委員会総務課（☎2121内線503）

のびのびとした人間性豊かな子どもを育てることを目標にして、

ゆとりある、しかも充実した学校生活の中で、基礎的・基本的なことがらをしっかりと身につけさせようというのが、新教育の最大のねらいなのです。まず、過密ダイヤを解消するために、週あたりの授業時間が少なくなり、小中学校では二時間ないし四時間、中学校は三時間ないし四時間それぞれ削減されます。そして、一時限の授業時間は、学校の実態に応じて、小学校では四十分だったのが四十五分になり、

作業で少し、細かい配慮がいりませんので、とても片手間でできます。言葉のつづりや読みかたも、例えは「触法」という言葉があります。点訳されて、シヨウホウとなるその意味がわからなくなるといいます。では、法に触れるという文章には、訳すことも必要になります。元々の文章も盲人へ配慮された文章を望みます。県立点字図書館が50年に開館され、点字図書、声の図書もたくさん用意され、利用を待っています。が、資料づくりもボランティア思いにやりますと重複したり、片よつたりしますから、横の連絡を密にした活動をする必要を感じています。もうひとつの問題点は、この資料を供給する道が乏しいことです。身障相談員、家庭士、福祉事務所などで希望者の実態を調べて、供給の方法を考えていただければと思います。



あしや

「中学を卒業して、当時、絵に興味を持っていました。絵画を希望して東京の美術学校で洋画を学んでいました。予科を終えて本科に進みました。大正六年秋、眼底出血をわずらいました。一年半ほど病院生活を送りました。弱視でしたが、家族や友人が心配し、やがて盲学校へ入った方がよい、ということになって入学し、ハリ、キョウ、マッサージで身を立

大野加久二 (県立点字図書館長)

て盲学校は中退しました。私が盲学校にいらした活動をやりましたのは、戦後になつてからです。身体障害者福祉法が施行されたのが昭和二十五年ですが、この時期を前後して、身体障害者福祉団体が各地で結成されはじめていました。毎日新聞社の停刊復興を機に、29年、県盲人協会会長を引受け、今日に至っています。盲、聾、肢体不自由など障害別、また年齢、程度の差など障害者が持つ問題は複雑です。ですから障害者の問題に取り組もうとする時は、個別に問題点を把握することが必要だと考えます。

「私たちが書物にふれようとする場合、点字に翻訳されていることが必要です。声屋では、盲人に対する奉仕として、あしや」という朗読奉仕の会や点字友の会があります。点字友の会は、広報あしやも点訳していただいています。点訳は随分時間を必要とす

障害者の立場にたつた

社会を求めて

大野加久二さん。明治二十二年生まれ。県立点字図書館福祉団体会長、日本盲人福祉団体会長理事等。宮城町在住。

市内の商店数 1289店に

五十四年度商業統計調査

皆さんのご協力により、昨年六月一日現在で実施された「昭和五十四年度商業統計調査」の、本市の結果がこのほどまとまりました。基本的な調査項目に関する数値は下表のとおりになっています。

市内の商店数は千二百八十九店で、前回調査（昭和五十一年）の千七百八店に比較して、三年間で二百一十一店、十九・六パーセントの増加となっています。業種別に増加率をみますと、飲食店三十九・五パーセント、一般卸売業三十三・三パーセント、織物・衣服・身の回り品小売業三十二・二パーセントの順になっています。高い増加率の飲食店の内訳は、スナッ

あなたも資源の再利用にご協力を

芦屋酒販組合の活動

先日、公聴会報告の窓口に、最近輸入された一人の主婦が来られ、「前の市では、ゴミの細分別収集を実施しており、みんな協力していましたよ」と言われました。本市では、不燃物ゴミの細分別収集は、資源再利用の観点から近く実施するべく目下、鋭意検討中ではありますが、これは各家庭から燃えないゴミを出される際に、ビン・ガラス類やカン類、それ以外のゴミに区分して出していたり、なんともいって市民の皆さんの協力がなくとも実施できないわけですね。そこで、現在本市の「小売酒販組合」では、神間の市に先がけてビン・ガラス類を入れるドラムカンを各会員の店頭においておられます。これ



さて、芦屋の教育は

さて本市では、四十六年ごろから同和教育を中心として一人の落ちこぼれも出さないよう取り組みをすすめています。一人ひとりの子どもを大切に、自ら進んで学び、思いやりのある、人間性豊かな子どもを育てることに努力してまいりました。学級の中で互いに助けあい、磨きあい、高めあうような仲間づくりを目標に力を注いでいます。ですから、芦屋教育は、いっしょに先がけて、すでに新しい教育にとりくんでいるわけですね。今回の新教育への切り替えを機に、今まで進めてきた教育をさらに点検し、いっしょの前進を図ることになります。この二、三年間、市内の各学校では

産業分類別商店・従業者数・年間販売額等 (昭和54年6月1日現在)

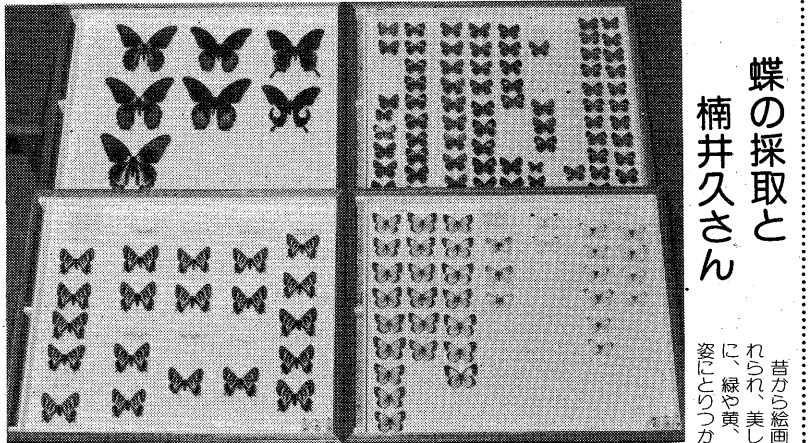
Table with 7 columns: 区分, 商店数, 従業者数, 売場面積, 年間販売額, 商品手持額. It lists various retail categories like '卸売業', '小売業', and '飲食店' with their respective counts and sales figures.

(この数値は、後日通産省が公表する数値と相違する場合があります)

4月の検診だより

健康センター 精道町7-6 ☎31-2121
保健所 公光町5-5 ☎32-0707
▶4月5日~5月7日◀

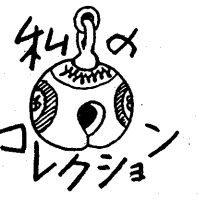
内容	日程	受付時間	場所	対象	備考		
乳	3か月児健康診査 (股関節脱臼検診併設)	10 24	13:30~14:30	保健所	15日までに3か月になる乳児 月末までに3か月になる乳児	母子健康手帳持参 (婦人の健康診査併設)	
	1歳6か月児健康診査	5/2	13:00~14:00	健康センター	昭和53年10月生まれ	母子健康手帳持参	
幼	3歳児心の検診	8 15、22	9:00~10:00 9:00~10:00 13:00~14:30	保健所	3歳0か月児	母子健康手帳持参	
	3歳児健康診査	17	13:30~14:30	保健所	3歳1か月児	母子健康手帳持参 (婦人の健康診査併設)	
期	乳幼児健康相談	5/1	9:00~10:30	保健所	0歳~6歳児	母子健康手帳持参 (歯の相談含む)	
	乳幼児精神衛生相談 (予約制)	5/6	13:00~14:00	保健所	0歳~12歳児	母子健康手帳持参	
	ツベルクリン反応検査	26	10:00~11:30	健康センター	3か月~4歳未満児	母子健康手帳持参	
	ツベルクリン反応判定・BCG接種	28	13:30~15:00	健康センター	BCG接種は、ツ反判定が陰性のかた	母子健康手帳持参	
母	育児教室	23	13:30~15:30	保健所	離乳期の乳児をもつかた (教材費100円)	母子健康手帳持参 保健・離乳食指導	
	妊婦健康相談	9、16、23、30 5/7	9:00~10:30	保健所	妊婦	母子健康手帳持参	
	新母学級	9、16、23	13:00~16:00	健康センター	新婚・妊産婦のかた	母子健康手帳持参 テキスト代250円	
性	家族計画相談	17、5/1 10、24	9:00~10:30 13:30~14:30	保健所	希望者	優生保護・受胎調節の相談	
	成人	結核検診	5、12、19、26	9:00~11:30	健康センター	16歳以上のかた	胸部レントゲン
		循環器検診	5、12、19	9:00~11:30	健康センター	40歳~64歳	血圧測定、尿検査
婦	胃の検診(予約制)	9、10、15、16、17 22、23、24、30、5/1	9:00~11:30	健康センター	35歳以上、血族にがん患者がある場合は30歳以上	胃部レントゲン 800円	
	婦人の健康診査	8	9:30~10:30	健康センター	18歳以上49歳までの婦人	身体計測、血圧測定、貧血・尿検査	
	乳がん検診	随時	医療機関 (診療時間内)	検診受託医療機関	30歳以上の婦人	300円	
そ	子宮がん検診(予約制)	16	医療機関、診療時の午前中	検診受託医療機関	30歳以上の婦人	900円	
	一般健康相談	9、16、23、30 5/7	9:00~10:30	保健所	希望者	診察、血圧測定、各種検査、X線撮影、心電図等	
	健康相談	5、12、15、19	10:00~11:30	健康センター	希望者	血圧測定、尿検査	
他	精神衛生相談(予約制)	5/7	13:30~14:30	保健所	希望者	専門医によるノイローゼ等の相談	
	歯の衛生相談	23	13:30~14:30	保健所	希望者	検診と相談	
	整形相談(予約制)	5/1	13:30~14:30	保健所	希望者	股関節異常等検診	
一	検便・水質検査	7、9、11、14 16、18、21、23 25、28、30、5/2	9:00~12:00	保健所	希望者	特殊項目水質検査 第1、第3月曜日	
	献血	奇数月の 第3金曜日	10:00~15:00	健康センター	16歳以上		



蝶の採取と楠井久さん

昔から絵画や工芸品などへの美術品の題材に取り入れられ、美しいものとして愛されてきた蝶。太極を背に、緑や黄、銀色に輝き、紙ぶきぶきのように舞う美しい姿にとりつかれて10年、楠井久さんは国内、国外を問わず、時間さえあれば蝶をさがし求めてひまわっている。

蝶の種類は非常に多く、日本だけでも約260種、外国のものは種類不明のものもあって数はわからないらしい。しかもモンシロチョウのようにどこでもみられる蝶はわずかで、特定の地にしか生息していない蝶が大部分である。それに最近、自然保護のため天然記念物に指定されて採取禁止になるものが増えている。それでも彼が採取した蝶は日本産100種、外国産300種にもおよび、標本箱も40個とかなり、整理するのにも苦労とわ。普通の昆虫と違ってはく網のアミで採取したもので、羽に傷がつき、また自然に飛んでいる間に羽が折れたりする。完全な蝶を求めて、直徑1ミリの針の卵から飼育する。収集した蝶のほとんどが、自分で生息地へ出て行って、苦労して採取したものである。中でも、長野の南アルプスで、モリマキチョウを採取したときは、集中豪雨にみまわれ、運悪く崖崩れに会い、2日間山にこめられてしまった。また、あるときは、冷たい雪どけ水のなまっただよぼに落ちこんだり、かん木に足をとられて骨を折ったこともある。一番の自慢は、バリエオチカエス(ルンカラスガハともいふ)のメス。日本ではこの標本は20本もないという美しい珍蝶で、この蝶を採取するため、フィリピン、ハワイまで出かけた。2140メートルの高山で、気温が日中は40度、夜になると18度まで下がるという厳しい気象条件の中で、幾日も夏浴り、下山予定の最終日になってやっと採取できた蝶である。採取した当時は昆虫図鑑にもなく、また名前もはつきりしなかったもので、何度か採取のために原産地を訪れても、一度も採取できなかった人もいながら、それだけに、この蝶は内外不出にして、一人てこっそりながめてはほえている。



健康

小児マヒ(ポリオ)ワクチン

対象：▽はじめて服用し54年8月1日~55年1月31日生まれ▽2回目服用し54年2月1日~7月31日生まれ▽今までは2回の服用を受けていない48か月までの幼児

日程と会場
5月9日(金) 岩園幼稚園
5月16日(金) 山手幼稚園
5月23日(金) 宮川幼稚園
5月30日(金) 健康センター

受付時間：14時~15時30分
注意とお願ひ：当日は必ず体温をはかり、「芦屋市予防接種票つづり」にある服用申込書に記入してお出かください。熱のある赤ちゃん、下痢または内臓が悪いなどの症状のある赤ちゃんは、かかりつけの医師か会場の医師にご相談

特定疾患に公費負担

特定疾病に該当されるかたに、国・県の公費負担制度があります。お問合せは芦屋保健所へ。

難病に療養補助金

難病でお困りのかたに、特定疾病療養補助金を支給する制度があります。お問合せは健康センターへ。

がんとは

わが国の主な死因としてのがんは、中年期、特に40歳以降に多く発生し、男女とも胃がんがトップを占め、男性では肺がん、女性では子宮がんがこれに次いでいます。がん予防としては、早期発見が最も有力な手段となっています。

【がんの危険信号】
○胃のぐあいが悪く、食欲がなくなり、おなかが膨らむ
○おりのなや不正出血：子宮がん、乳がんのなかにはしこり：乳がん、がんは無症状のうちにねばえますから、年1回は必ず検診を受けましょう。

予防接種年間計画

▼定期予防接種：三種混合一期、二期、二種混合一期・二期、はしか、ポリオ(小児マヒ)、一回、二回、ジフテリア三期、風しんなど
▼臨時予防接種：日本脳炎、インフルエンザなど
三種・二種、はしかの予防接種を受けるには、①「芦屋市予防接種票つづり」を出生後健康センターから郵送します(転入されて1歳未満のお子さんをお持ちの方は健康センターでお渡しします)。

予防接種年間計画表

種別	種類	対象と回数	実施する月												会場			
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				
3種混合	1期	1回目	生後12か月から始めて															市内予防接種受託医療機関
		2回目	4~6週間おきに3回															
2期	2期	1期3回目終了後	計4回の接種が48か月までに終了のこと															同上(若宮町の富永医院除く)
		2期3回目終了後		12~18か月の間に1回														
はしか	はしか	生後18か月~36か月の間に1回																市内4会場
ツベルクリン反応BCG	ツベルクリン反応BCG	満4歳に達するまでに1回																健康センター
		ツ反(毎月第4土曜日)BCG(ツ反接種2日後)																
ポリオ(小児マヒ)	ポリオ(小児マヒ)	生後3~18か月の間に6か月おきに2回	48か月までに2回終了のこと															市内4会場
		48か月までに2回終了のこと																
日本脳炎	日本脳炎	満3歳~15歳	7~14日の間隔で2回(基礎追加)初回免疫後翌年1回(免疫基礎免疫後は1~3年ごとに1回)															市内4会場と学校等の施設
		満3歳以上で、保育所・幼稚園・小学校・中学校の児童生徒		4週間の間隔で2回														
インフルエンザ	インフルエンザ	満3歳以上で、保育所・幼稚園・小学校・中学校の児童生徒																各学校と健康センター
		4週間の間隔で2回																
風しん	風しん	中学校3年の女生徒																各学校と健康センター
		小学校6年生																

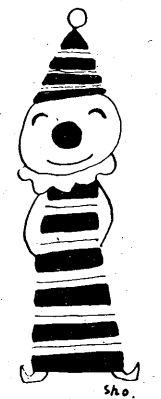
芦屋市予防接種受託医療機関

岡 医 院	岩園町5-18	☎0401
筋 師 医 院	岩園町7-26	☎0627
松 葉 医 院	翠ヶ丘町1-5	☎1641
上 田 内 科 院	朝日ヶ丘町2-24	☎1878
芦 屋 病 院	朝日ヶ丘町39-1	☎2156
白 井 小 児 科 院	東芦屋町1-3	☎0445
宮 本 小 児 科 院	松ノ内町1-6	☎3274
甲 陽 病 院	松ノ内町3-2	☎0003
小 泉 小 児 科 医 院	西山町20-1	☎3014
重 信 光 医 院	西山町24	☎2480
鈴 木 医 院	西山町80	☎2701
武 藤 小 児 科 院	月若町8-6	☎3826
齊 藤 医 院	津知町1-25	☎2234
山 下 医 院	川西町2-35	☎5124
富 永 医 院	公光町10-20	☎3823
北 岡 医 院	大榎町3-17	☎3414
中 村 医 院	精道町2-4	☎0468
高 野 医 院	精道町11-5	☎5511
岡 崎 医 院	宮塚町26-1	☎0700
平 岡 医 院	打出小榎町6-12	☎3880
多 田 医 院	打出小榎町24-5	☎3884
幸 原 医 院	南宮町7-1	☎0338
重 信(守)医 院	南宮町11-24	☎0329
都 世 子 医 院	浜町2-17	☎4624
平 林 医 院	浜町9-6	☎3548
富 永 医 院	若宮町6-7	☎6828
山 田 医 院	南宮町12-21	☎9351
坂 東 診 療 所	松ノ内町10-18	☎3399
永 井 小 児 科 院	打出春日町124-2	☎8165
京 橋 小 児 科 院	楠町8-13	☎2735
鈴 木 小 児 科 院	高浜町7-2-105	☎0766
上 条 医 院	高浜町7-2-105	☎0787

日直医師

- 4月6日(日) 都世子医院<内科> 浜町2-17 ☎4624
 - 13日(日) 松岡医院<内科> 清水町10-6 ☎4592
 - 20日(日) 岡崎医院<内科> 宮塚町26-1 ☎0700
 - 27日(日) 柿沼医院<産婦人科> 大榎町1-18 ☎1234
 - 29日(火) 重信医院<内科> 西蔵町11-24 ☎0329
 - 5月3日(土) 宮宗医院<内・外科> 西芦屋町7-17 ☎5264
 - 4日(日) 白井医院<小児科> 東芦屋町1-3 ☎0445
 - 5日(月) 齊藤医院<内科> 津知町1-25 ☎2234
- (いずれも午前9時から午後5時まで待機します)

会と催し



ルナ・ホール

〈大ホール〉6日(日)14時
15分:文化講演会「俳句と連句」
(無料)7日(月)①16時②19時
北山千鶴子モダンダンスリサイタル(2000円)12日(土)18時
30分:桂米朝独演会(前売1300円、当日1500円)18日(金)18時
30分:創作オペラの会「葦」(3000円)19日(土)16時
30分:創作オペラの会「葦」(3000円)20日(日)14時
30分:創作オペラの会「葦」(3000円)24日(木)、25日(金)
(無料)24日(木)、25日(金)17時
30分:第15回シエイクスピア祭(無料)27日(日)14時:芦屋交響楽団演奏会(1000円)5月2日(金)18時
30分:ばんばひろふみ優しさとぬくもりコンサート(前売2000円、当日2300円)3日(土)10時30分:こども音楽入門(無料)4日(日)10時:箏・三弦・尺八合奏会(無料)5日(月)14時:芦屋クラシックバレエアカデミー発表会(無料)

市民センター事業係

問合せ:市民センター事業係(☎4995)
問合せ:市民センター事業係(☎4995)

土鈴展

さまざまな色・形・種類の土鈴を展示します。
展示期間:4月10日(土)〜5月11日(日)
場所:市民センター別館常設展示場

図書館休館

4月13日(日)から4月30日(水)まで、図書館の点検と館内の整備のため、18日(日)休館します。しばらくの間ご不便をおかけしますが、ご了承ください。なお、図書館分室、こども文庫は平常どおり開室しますのでご利用ください。

高齢者無料職業紹介

日時:4月18日(金)13時30分〜16時
場所:福祉会館115室
問合せ:社会福祉協議会事務局(☎7530)

兵庫県高齢者放送大学 放送大学

内容:兵庫県高齢者放送大学ラジオ講座(ラジオ関西、毎週土曜日17時30分〜18時)の聴講を中心として学習
資格:兵庫県に在住し、60歳以上(大正9年3月31日以前生まれ)の学習意欲のある人
費用:本科生3000円、聴講生1000円

市民ハイキング

日時:4月13日(日)7時、雨天の場合は20日(日)に延期
集合場所:国鉄芦屋駅改札口前
コース:芦屋→天王寺→柳本→長岳寺→竜王山→笠山荒神→社→長谷寺→長谷寺駅(解散)

新卒者奨励大会

雇用対策協議会では、昭和55年3月に卒業し、市内の事業所や商店に就職されたかたを対象として奨励大会を開催します。
日時:4月19日(土)9時
会場:宝塚大劇場(観劇)
費用:2500円
申込み:4月12日(土)までに経済課労政係(☎2121内線323)

おむすびハイキング

日時:4月20日(日)9時〜16時
場所:青少年野外活動センター
対象:市内の小学生3年〜6年約50人
費用:160円(バス代)
申込み:往復ハガキに住所、氏名、学校、学年、電話番号、性別を記入し、体育館・青少年センター内おむすびハイキング係(川西町15-13)に送付してください。

おむすびハイキング

日時:4月20日(日)9時〜16時
場所:市内小・中学校
対象:市内の小学生3年〜6年約50人
費用:160円(バス代)
申込み:往復ハガキに住所、氏名、学校、学年、電話番号、性別を記入し、体育館・青少年センター内おむすびハイキング係(川西町15-13)に送付してください。

市民ハイキング

日時:4月13日(日)7時、雨天の場合は20日(日)に延期
集合場所:国鉄芦屋駅改札口前
コース:芦屋→天王寺→柳本→長岳寺→竜王山→笠山荒神→社→長谷寺→長谷寺駅(解散)

おむすびハイキング

日時:4月20日(日)9時〜16時
場所:青少年野外活動センター
対象:市内の小学生3年〜6年約50人
費用:160円(バス代)
申込み:往復ハガキに住所、氏名、学校、学年、電話番号、性別を記入し、体育館・青少年センター内おむすびハイキング係(川西町15-13)に送付してください。

市民センターへおこしのときは自家用車以外で

このたび、市民センター臨時駐車場がなくなりましたので、市民センター(市民会館、ルナ・ホール、公民館、老人福祉会館)へおこしのときは、自家用車以外の交通機関をご利用ください。

生2500円
申込み期間:本科生4月1日〜30日、聴講生4月1日〜5月31日

燃えるゴミの収集

台所ゴミ、紙くずはポリ袋かポリバケツに入れ、午前8時30分までに決められたステーションへ。
●月・水・金曜日:収集地区
●火曜日:収集地区
●土曜日:収集地区
●日曜日:収集地区
●月・水・金曜日:収集地区
●火曜日:収集地区
●土曜日:収集地区
●日曜日:収集地区

燃えないゴミの収集

カン・ビン・陶器のわれ物(三輪車やテレビより大きい物は大型ゴミ)等は、午後0時30分までにステーションへ。灰は湿らせて。
●火曜日の収集地区
●水曜日の収集地区
●木曜日の収集地区
●金曜日の収集地区
●土曜日の収集地区
●日曜日の収集地区

大型ゴミの収集

おおむね、4か月に1回の周期で各町ごとに順次実施しています。午前8時30分までに、決められたステーションへ出しませう。
●4月の収集予定
●5月の収集予定

勤労青年教室 受講生募集

内容:生花教室、ペン習字教室
対象:市内在住、在勤の勤労青年
日時:生花は毎週水曜日、ペン習字は毎週木曜日、いずれも19時30分〜21時
会場:市立青少年センター
人数:各教室40人(先着順)
受講料:無料、ただし教材費は実費徴収
申込み:問合せ:体育館・青少年センター(☎8228)

ゴミとくらし

人口集中と消費生活の高度化で、ゴミは徐々に増え、減速経済と続いたが、消費意識は高まりつつある。資源ゴミは回収業者へ(集団回収はより有効)などがあげられるでしょう。

新卒者奨励大会

雇用対策協議会では、昭和55年3月に卒業し、市内の事業所や商店に就職されたかたを対象として奨励大会を開催します。
日時:4月19日(土)9時
会場:宝塚大劇場(観劇)
費用:2500円
申込み:4月12日(土)までに経済課労政係(☎2121内線323)

おむすびハイキング

日時:4月20日(日)9時〜16時
場所:青少年野外活動センター
対象:市内の小学生3年〜6年約50人
費用:160円(バス代)
申込み:往復ハガキに住所、氏名、学校、学年、電話番号、性別を記入し、体育館・青少年センター内おむすびハイキング係(川西町15-13)に送付してください。

おむすびハイキング

日時:4月20日(日)9時〜16時
場所:市内小・中学校
対象:市内の小学生3年〜6年約50人
費用:160円(バス代)
申込み:往復ハガキに住所、氏名、学校、学年、電話番号、性別を記入し、体育館・青少年センター内おむすびハイキング係(川西町15-13)に送付してください。

少年剣道教室 新入生募集

対象:市内在住の小学2年生、3年生
練習日時:毎週水曜・金曜日の15時〜16時(祝日は休み)
練習場所:市立体育館
会費:月額1000円(4か月前納)
傷害保険料:年額170円
受付:4月9日(水)15時から市立体育館剣道場。その際に会費4か月分(4000円)と保険料(170円)を納入していただきます。
問合せ:市立体育館(☎8228)

勤労青年教室 受講生募集

内容:生花教室、ペン習字教室
対象:市内在住、在勤の勤労青年
日時:生花は毎週水曜日、ペン習字は毎週木曜日、いずれも19時30分〜21時
会場:市立青少年センター
人数:各教室40人(先着順)
受講料:無料、ただし教材費は実費徴収
申込み:問合せ:体育館・青少年センター(☎8228)

婦人英語教室

Aクラス(中学1年程度)
日時:5月7日(水)から毎週水曜日10時〜12時
場所:市民センター
人数:30名
日時:5月12日(月)から毎週月曜日10時〜12時
場所:太陽神戸銀行芦屋駅前支店
人数:若干名
申込み:Aクラス、Bクラスとも4月15日(火)9時30分から公聴広報課(☎2121内線232)で電話受付、先着順

家庭用品交換会

家庭で眠っている日用品を、みなさんの委託を受けて交換(即売)します。お受けできる品は、食料品、繊維製品、雑貨などで未使用のものに限ります。
日時:4月13日(日)10時〜15時
ただし、午前中は交換品提供者と消費者協会の会員に限りです。一般のかたは13時以降におこしください。
会場:市役所分庁舎2階ロビー
交換品の持ち込み:12日(土)10時〜16時、13日(日)9時〜11時、交換品が5点以上のかたは12日(土)16時までに会場へご持参ください。値段は市価の50%〜60%を各自でつけてください。手数料として売上の10%をいただきます。残品の引取りと精算は4月14日(月)13時から16時までです。
期間:5月31日まで
校数:1人20枚

霊園自動車乗入禁止

4月6日(日)、13日(日)は、花見で霊園内が混雑しますので、自動車の乗入は禁止します。

青い鳥はがきの配布

対象:身体障害者手帳をお持ちの1級・2級のかたで昭和55年3月31日現在で6歳以上のかた
申込み:近づく郵便者手帳を持参の上、身体障害者手帳(代理人でも可)の申込み用紙(郵便局か市福祉事務所にあります。郵便による申込みの場合は身障手帳番号、級別、住所、氏名、生年月日)を記入、押印が必要
期間:5月31日まで
校数:1人20枚

少年柔道教室 新入生募集

対象:市内在住の小学1年生から6年生まで
練習日時:毎週水曜・土曜日の15時30分〜17時
練習場所:市立体育館
会費:月額1000円(4か月前納)
傷害保険料:年額170円
受付:4月9日(水)15時から市立体育館剣道場。その際に会費4か月分(4000円)と保険料(170円)を納入していただきます。
問合せ:市立体育館(☎8228)

男子・女子トレーニング教室新会員募集

市民の体力づくりの場の提供の一環として器具を使ったトレーニングを主とした教室を行なっています。
日時:4月17日(木)14時から朝日ヶ丘幼稚園で受付
募集人員:20名
申込み:4月17日(木)14時から朝日ヶ丘幼稚園で受付

朝日ヶ丘婦人健康体操クラブ員募集

活動日時:毎週木曜日14時〜15時30分
活動場所:朝日ヶ丘幼稚園
会費:月額500円(4か月前納)
募集人員:20名
申込み:4月17日(木)14時から朝日ヶ丘幼稚園で受付

家庭婦人バレーボール会員募集

グループ名	練習日時	練習場所	会費	対象	受付
精道クラブ	(月)12時〜15時	市立体育館	500円	精道小学校区	☎1034神崎
グリーンクラブ	(月)12時〜15時	市立体育館	500円	どなたでも可	☎8662高木
三条クラブ	(月)9時〜12時 (金)16時〜17時	市立体育館	500円	三条小学校区	☎9285清水
宮川同好会	(水)12時〜15時 の14時〜17時	市立体育館	300円	宮川小学校区	☎2830増田
山手クラブ	(水)12時〜15時	市立体育館	1000円	山手小学校区	☎1161日下
朝日ヶ丘同好会	(水)9時〜12時 (水)14時〜16時	市立体育館	500円	朝日ヶ丘小学校区	☎1810松下
岩園同好会	(水)9時〜12時	市立体育館	500円	岩園小学校区	☎0468川上

市民文化祭 参加説明会

10月中旬から11月中旬まで催される市民文化祭に先立ち、説明会を行ないます。参加ご希望の団体のかたは、ぜひご出席ください。
日時:4月16日(水)①14時、②18時30分
会場:市民センター203・204室

市民文化祭 参加説明会

10月中旬から11月中旬まで催される市民文化祭に先立ち、説明会を行ないます。参加ご希望の団体のかたは、ぜひご出席ください。
日時:4月16日(水)①14時、②18時30分
会場:市民センター203・204室

市民文化祭 参加説明会

10月中旬から11月中旬まで催される市民文化祭に先立ち、説明会を行ないます。参加ご希望の団体のかたは、ぜひご出席ください。
日時:4月16日(水)①14時、②18時30分
会場:市民センター203・204室

市民文化祭 参加説明会

10月中旬から11月中旬まで催される市民文化祭に先立ち、説明会を行ないます。参加ご希望の団体のかたは、ぜひご出席ください。
日時:4月16日(水)①14時、②18時30分
会場:市民センター203・204室